

2017年3月12日(日)朝10:10  
3月第2共同主日礼拝式説教

主の復活前第6、写真<sup>ハ</sup>祢設置等  
日本アライアンス庄原基督教会

説教題：**第7の封印について、  
神の戒めを守る者の戦い**

聖書：ヨハネの黙示録 12章13～18節

＜口語訳＞

新約聖書398頁

ヨハネの黙示録 12章13～18節

＜新共同訳＞

新約聖書466頁

ヨハネの黙示録 12章13～18節

＜新改訳第3版＞

新約聖書491頁

ヨハネの黙示録12章13～18節

＜塚本訳＞

新約聖書803頁

主題：主イエス様から賜った聖霊の導き

によって主の弟子たちは、主の名による  
神の罪からの救いを宣べ伝えたように、  
私たちも、福音を伝えたい。

序論；

- ◇ヨハネの黙示録は、1章1節、「イエス・キリストの黙示」とありますように、神の御子イエス・キリスト様が、天使を通して(1)、長老・使徒ヨハネに与えた「神の国到来の奥義」の黙示で、ローマ皇帝ドミティアヌス(81～96)時代に記録されたものと理解されています。
- ◇ヨハネ黙示録1章は、神の御子の再臨信仰の励ましと神の御子の愛の思い、2章～3章は、7つのアジアの教会への手紙、4～5章は、屠られた仔羊(羔羊)礼拝と天の大讚美、6～9章は、「巻物」第1～6巻開封、144,000人の戦い、御使の祈り、人間を害する蝗による神の裁き、人間殺害の4人の御使い解放で、10章は、強い天使が神の恵みの啓示と審判、創造主へ誓い、ヨハネが巻物を食べこと、11章は、2人の証人の奉仕と殉教、主の王即位と24人の長老の神礼拝、神服従者への報い、12章1～12節は、女性及び天使ミカエルと龍(悪魔・サタン)との戦いの箇所です。
- ◇ヨハネの黙示録12章13～18節は、女性と龍(悪魔・サタン)との戦い再現の啓示です。

本論；

◇本日、ヨハネ黙示録第13章13～18節から  
主の使信に思い・心をとめます。

◆黙示録12章13～15節；ヨハネは、竜が  
再度、女性と他の女性の生んだ子らを迫害  
する幻を啓示されました。

◇13～18節；塚本訳◆竜、女を迫害す

「13 かくて竜は自分が地に落とされたの  
を見た時、男の子を産んだ(かの)女を迫害  
した。

14 すると女に大鷲の両の翼が与えられた。  
荒野にある(神の予め備え給うた)彼女の  
場所に飛んで行って、其処で蛇の顔を  
避けて一年と二年とまた半年の間養われ  
るためであった。

15 蛇はその口から(大)河のような水を女の  
後に吐き出して、彼女を浚おうとしたけれど  
も、」と、ヨハネは再度、女性を迫害する龍  
(悪魔・サタン)との戦いを啓示されました。

◇13～15節；ヨハネは、「竜は地に落とされ」、  
「男の子を産んだ(かの)女を迫害した」が、  
女性に「大鷲の両の翼が与えられ」、「荒野に

ある(神の予め備え給うた)彼女の場所に飛んで行って、「蛇の顔を避けて一年と二年とまた半年の間養われた」が、「蛇はその口から(大)河のような水を女の後に吐き出して、彼女を浚おうとした」幻を見ました。

⇒「(天使の首なる)ミカエル」に敗れ、天から地へ落とされた「龍(悪魔・サタン)」は、再び、女性を迫害しますが、神は、女性に「大鷲の両の翼」を与え、「(神の予め備え給うた)彼女の場所・荒野に飛んで行って」、「一年と二年とまた半年の間養われた」のです。

⇒次に、龍(悪魔・サタン)は、女性を「その口から(大)河のような水を女の後に吐き出して、彼女を浚(さら)おうとし」ました。水攻めです。

⇒「水」は、ヨハネ黙示録17章15節の「淫婦の坐っている(多くの)水(というの)は、(諸々の)民と群衆と、国と国語である」から「淫婦・龍(悪魔・サタン)」に支配される「(諸々の)民と群衆と、国と国語」と理解されます。

⇒政治、経済、民族問題をもって、女性・神の民を苦しめ、破滅へと飲み込もうとします。

⇒女性・神の民は、ひたすら逃げているのです。

◆ 黙示録12章16～18節 ;ヨハネは、神が女性に大鷲の両の翼を与えて、荒野に逃れさせ、蛇・龍(悪魔・サタン)の口から出す水を地に飲み込ませ、女性の生んだ子らを守って下さる幻を啓示されました。

◇ 13～18節 ;塚本訳 ◆ 竜、女を迫害す

「16 地が女を助け、地がその口を開けて、竜の口から吐き出した河(の水)を(悉く)飲み干した。

17 そこで竜は女を怒り、彼女の裔の残っている者、すなわち神の戒律を守り、イエスの証明を有っている者達と戦闘をするために出て行った。

18 彼は海の砂の上に立った。」と、ヨハネは神が女性を迫害する龍(悪魔・サタン)から守って下さることが啓示されました。

◇ 16～18節 ;ヨハネは、神が「地が女を助け、地がその口を開けて、竜の口から吐き出した河(の水)を(悉く)飲み干して」下さるが「竜は女を怒り、彼女の裔の残っている者、神の戒律を守り、イエスの証明を有っている者達と戦闘のために出て行く」迫害の幻を見ました。

- ⇒**14節**；「**大鷲の両の翼**」は、出エジプト19:4、申命記32:11、イザヤ40:31などの記録から「**神の恵みの翼**」と理解されます。「**神の翼**」が、**龍(悪魔・サタン)**の追求から**女性**を彼女が逃れるべき**神が用意された荒野の場所**へ飛び越えさせて下さったのです。
- ⇒さらに、**龍(悪魔・サタン)**が、**女性**が産んだ「**残りの子ら**」へと戦いを挑みますが、「**龍(悪魔・サタン)**は**海の砂の上に立った**」のです、すなわち、**龍(悪魔・サタン)**は、この戦いに勝利できなかったことを暗示しています。
- ⇒次の**13章7節**では、2匹の獣の助けを得て、**龍(悪魔・サタン)**は、**女性**が産んだ「**残りの子ら**」に一時的には勝利するのです。
- ⇒「**荒野**」は、「**孤独、貧困、無情、非情の**」場所だと、OS師は解説しておられますし、**女性**が産んだ「**残りの子ら**」の一時的敗北も、イザヤ53:2の苦難の主の姿をあかしするためとも、解説しておられます。
- ⇒**黙示録13:10**の「**剣で他人を殺すならば、自分が剣で殺されねばならぬであろう。ここに聖徒の忍耐と信仰がある！**」もあります。

## 結論；

- ◇神は、変わらない愛と思いやりの神です。
- ◇ヨハネの黙示録は、1章1節、「イエス・キリストの黙示」とありますように、神の御子イエス・キリスト様が、天使を通して(1)、長老・使徒ヨハネに与えた「神の国到来の奥義」の黙示で、ローマ皇帝ドミティアヌス(81～96)時代に記録されたものと理解されています。
- ◇ヨハネ黙示録1章は、神の御子の再臨信仰の励ましと神の御子の愛の思い、2章～3章は、7つのアジアの教会への手紙、4～5章は、屠られた仔羊(羔羊)礼拝と天の大讚美、6～9章は、「巻物」第1～6巻開封、144,000人の戦い、御使の祈り、人間を害する蝗による神の裁き、人間殺害の4人の御使い解放で、10章は、強い天使が神の恵みの啓示と審判、創造主へ誓い、ヨハネが巻物を食べこと、11章は、2人の証人の奉仕と殉教、主の王即位と24人の長老の神礼拝、神服従者への報い、12章1～12節は、女性及び天使ミカエルと龍(悪魔・サタン)との戦いの箇所です。

- ◇ヨハネの黙示録12章13～18節は、女性と龍(悪魔・サタン)との戦い再現の啓示です。
- ⇒「**神の栄光の御座**」での「**24人の長老**」と「**4つの生き物**」の**神礼拝・神讚美**は、「**主キリスト・イエス様が天のみならず、地の上・この世でも、王となり給うたことを感謝**」する結末を与えられています。
- ⇒地上に今生かされています私たちも、「**神礼拝・神讚美**」は、この幻のように実現することを信じて、「**主がこの世の王となり給うたことを感謝**」すると、告白しています。
- ⇒「**死**」という最大の苦難を思う前に、「**恵みの約束の神**」に思いを向けたいと、願います。
- ⇒ヨハネ黙示録は、「**苦難**」先にある「**神の救い**」という「**神の恵み**」を見せ、また指し示します。
- ⇒「**龍(悪魔・サタン)**」は、「**神のようになる**」目的を放棄していませんで、「**天では**」、「**彼らの(いる)場所が無くなった**」のですが、投げ落とされた地上で、「**神礼拝者・神信仰者**」を「**訴える本務**」を放棄することはしません。
- ⇒女性が産んだ「**残りの子ら**」は、「**神の戒律を守り、イエスの証明を有っている者達**」です。



⇒ **神**に忠実な聖徒も、**龍(悪魔・サタン)**による敗北を経験することがあることを**神の幻**は示しています。

⇒ **神の恵み**は、1260日と期間限定で、**龍(悪魔・サタン)**とあがきも終わることです。

⇒ **龍(悪魔・サタン)**が、支配するこの世は、荒野ですから、**神の聖徒**には、苦難を回避できないため、「**忍耐と神信仰**」(13:10)が求められます。

⇒ **イザヤ43:2~3** ; 「**2** あなたが水の中を過ぎるとき、わたしはあなたと共にいる。川の中を過ぎるとき、水はあなたの上にあふれることがない。あなたが火の中を行くとき、焼かれることもなく、炎もあなたに燃えつくことがない。

**3** わたしはあなたの神、主である、イスラエルの聖者、あなたの救主である。わたしはエジプトを与えて あなたのあがないしろとし、エチオピヤとセバとをあなたの代りとする。」

⇒ 今一度、ヨハネ黙示録12章12節の「**喜べ**」、「**神を讚美せよ**」を心にとめたいと願います。